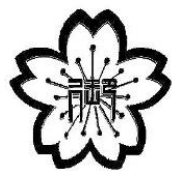


前期 学校評価結果のお知らせ



御室小学校

学校教育目標

「しなやかに がんばる 御室っ子」

目指す子ども像 がんばる子 やさしい子 げんきな子



令和6年度 特別号
京都市立御室小学校 校長 若本 好白
TEL 462-0008 FAX 462-0199
E-mail: omuro-s@edu.city.kyoto.jp

深冷の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃は本校教育推進のためにご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。保護者・地域の皆様にはお忙しい中、「令和6年度前期学校評価アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。その集計結果と考察を報告させていただきます。

保護者・地域の皆様・児童・教職員による評価をそれぞれ実施し、それぞれの項目に回答するようにしました。また、保護者アンケートには、昨年度に引き続き、ご家庭での生活を振り返る「自己評価型」の項目も入れさせていただきました。

集計結果から見えてきた課題を中心に考察し、改善策を考えていきたいと思います。

<「確かな学力」の育成に向けて>

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
自分は授業がわかる	51.7%	38.5%	9.5%	0.3%
自分から進んでやる気を出して勉強できている	47.6%	30.9%	18.3%	3.2%
授業中進んで発表していますか	34.4%	26.5%	28.1%	11%

全国学力・学習状況調査の結果では、国語で8.3%、算数で7.6%全国平均を上回りました。京都府平均と比べても、国語で6%、算数で4%上回っています。児童アンケートの「授業がわかりやすい」の項目について、「よくできている」「できている」答えている児童が、90.2%となっています。約90%以上の児童には、手ごたえを感じる授業となっているようです。それは、各授業において、達成すべきめあてを提示したり、学習のまとめや振り返りをしたりするなど、日々の学習の積み重ねが成果として表れていると思われます。しかし、「あまりできていない」「できていない」の項目では、9.8%の児童が達成感を感じにくい授業となったりしている課題が残ります。今後、児童の困りをとらえ、学習のめあてや学習方法などを工夫し、さらに適切な学習支援をしていく必要があります。

次に、「自分から進んでやる気を出して勉強できている」の項目については、「できている」「おおむねできている」と答えている児童が、約78.5%となり頑張っている様子が伺えます。今後も、意欲的に取り組める児童をふやしていけるように、児童が学習問題を見つけたり、学習方法を選択したりするなど、主体的に学習に取り組めるようにしていきたいです。

「授業中進んで発表していますか」の項目では28.1%の児童が「あまりできていない」と回答しています。教師の発問に対して答えるだけでなく、グループ内での意見交流の場を増やし自分の思いを伝えていくことや友達の見

に対してさらに交流を深めるなど発表形式も工夫し、達成感も高めていく授業づくりをさらに進めることが課題です。

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
【児童】GIGA 端末（タブレット端末）の使い方がわかる	67.5%	16.4%	7.3%	8.8%

上記の表の結果にもあるように、ICT機器（タブレット端末）を活用した学習にも慣れ、使い方がわかると答えた児童が83.9%となります。「あまりできていない」「できていない」と答えた児童は16.1%います。授業においてより効果的な活用方法を探求していく一方、苦手意識のある児童をなくしていけるようにしていきます。

<「豊かな心」の育成に向けて> ～児童アンケート～

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
学校に通うのが楽しい	60%	29%	8%	3%
自分には良いところがあると思う	35%	44%	18%	3%
くつや上ぐつ、スリッパ等をそろえていますか	62.5%	29%	4.7%	3.8%

上記の表の結果より、「学校が楽しい」と答えた児童は89%となり、昨年度とほぼ同じポイントです。多くの児童が楽しいと感じていることは、喜ばしいことです。しかしその一方で、「楽しくない」と感じている児童もいます。昨年度とほぼ変わらない結果ですが、普段の学校の様子やアンケート等を通じて、児童の様子を把握していきたいです。また保護者の方からのご意見などに耳を傾け、児童に適切な声かけや支援を考え取り組んでいきます。

続いて、「自分には良いところがある」と答えた児童が、79%となっています。これは、ご家庭でも子ども達の良いところについて、その良さを実感できるような声かけ等していただいている表れであると考えます。しかしその一方で、「あまりない」「ない」と答えた児童は、昨年度より6%多くなりました。今後も自分の良いところ、得意なところなどを見つけられたり、感じられたりする教育活動を継続し、自己肯定感を高める取り組みを進めます。

「くつや上ぐつ、スリッパ等をそろえていますか」という項目については、「できている」「おおむねできている」と答えた児童は91.5%でした。「あまりできていない」「できていない」と答えた児童は、8.5%でした。これは、規範意識、次に使う人のこと（相手意識）を思って行動している結果の表れでもあります。相手意識を持って行動することが、自分も大切にする、されることにつながっていきます。今後も自分を好きになり、相手意識を持って行動する児童を育てていく中で、豊かな心が育まれていくことを期待しています。

<「豊かな心」の育成に向けて> ～読書について～

児童アンケート	たくさん読んでいる	読んでいる	あまり読んでいない	読んでいない
進んで読書をしていますか	45%	33%	20%	2%

児童アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
8時間以上、睡眠をとっている	67.8%	19.6%	8.8%	3.8%
外遊びやスポーツなどで毎日体を動かしている	59%	26.5%	12.3%	2.2%
テレビを見る時間やゲームをする時間を決めて守っている	42%	30%	15.5%	12.5%

～現在何冊の本を読んでいますか～（7月時点の冊数）

100 冊以上	70～99 冊	40～69 冊	20～39 冊	1～19 冊
18%	9%	21%	26%	28%

読書は心の栄養素として、想像力や表現力、感情の理解や共感力の育成、論理的な思考力や集中力の向上などを育むのに役立つと言われています。「たくさん読んでいる」「読んでいる」合わせて 78%でした。読書に親しんでいることがわかります。

また、冊数については、「100 冊以上」が 18%、「1～19 冊」「20～39 冊」「40～69 冊」がそれぞれ 20%台という結果になりました。読んでいる本によってページ数が異なるので一概には言えないですが、読んでいる子はたくさん読んでいるということがわかります。7 月の調査で 1 年の 1/3 が過ぎた時点ということを考えると、この時点では 33 冊くらいが平均と考えられます。目安は 1 年間に 100 冊読書を目指す取組なので、学校での朝読書の時間、お話の会の図書ボランティアの皆様による読み聞かせなど、読書に親しめる時間をこれからも大切にし、豊かな子どもの育成に努めます。



<「豊かな心」の育成に向けて>～児童・保護者・地域・教職員アンケート～

児童・保護者・地域・教職員アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
【児童】 自分から進んで挨拶をしている	56.5%	31.2%	10.1%	2.2%
【保護者】 自分から進んで挨拶できている	28.7%	46.1%	23.3%	1.9%
【地域】 自分から進んで挨拶できている	8.3%	66.7%	25%	0%
【教職員】 挨拶できるように取り組んでいる	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%

上記の表の結果は、家庭・学校・地域における「挨拶」についてです。この結果について「できている」「おおむねできている」と答えた児童は 87.7%となり、昨年度より 3 ポイント増えました。また、保護者の方の認識は、74.8%、地域の皆様の認識は 75%となっています。このことから、児童の挨拶に対する認識と保護者、地域の皆様が感じておられる挨拶の認識について、10%ほどのずれがあります。学校内では挨拶できいても、身近な人、地域の人には、積極的に挨拶することができない、あるいは、相手に届く気持ちの良い挨拶ということに課題があるのかもしれません。今後、校内外関わらず、気持ちの良い挨拶ができるように声かけ等していき、改善できるように指導していきます。



<「健やかな体」の育成に向けて>

上記の表の結果において、「8時間以上、睡眠をとっている」の項目では、「よくできている」「できている」を合わせて、87.4%です。「外遊びやスポーツなどで毎日体を動かしている」では、85.5%。「テレビを見る時間やゲームをする時間を決めて守っている」は、72%となっています。高学年になるにつれ、習い事が多くなり、習い事の時間帯が遅くなるなど、放課後の過ごし方が忙しくなる傾向がみられます。さらに、テレビ、ゲーム、動画などを視聴して、夜遅くなっていることも一因かもしれません。

そんな中でも、十分な睡眠時間を取っているということから、ご家庭でもご協力いただいていることがわかります。しっかり睡眠をとることで、集中して学習に取り組むことができたり、イライラすることなく、気持ちよく元気に過ごしたりすることができます。朝から、スッキリした気持ちや頭で、元気に学校生活をスタートできるように、これからご家庭での睡眠時間の確保にご協力をよろしくお願いいたします。

保護者アンケート	できている	おおむねできている	あまりできていない	できていない
家庭では、8時間以上睡眠をとれるようにしている	60.1%	32.2%	7%	0.8%
子どもたちは、放課後に外遊びやスポーツなど、体を動かす時間があるか	43%	32.2%	23.6%	1.2%
家庭では、テレビを見る時間やゲームをする時間を決めて守らせている	22.1%	43.4%	29.5%	5%

保護者アンケートからは、「家庭では、テレビを見る時間やゲームをする時間を決めて守らせている」の「できている」「おおむねできている」が 65.5%と、児童の回答からは 6.5%も下回っています。「時間を決めて守らせたいが、なかなか思うようにはいかない」というご家庭のご事情や日々、試行錯誤しながら過ごされている様子がうかがえます。ただ、児童はできていると思っている割合が高いので、今一度ルールの確認のため、ご家庭で話し合われる時間をもっていただきますようお願いします。

学校では、ネット依存の危険性や情報モラルなど、ルールを守り楽しく安全に使用できるように指導しています。これからも、メリハリをつけた毎日を過ごし、健やかな心身を育てていけるように、ご家庭でも声かけ等のご協力をよろしくお願いいたします。



お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今後も子どもたちが安心して過ごせるように教育活動を進めていきます。引き続き、御室小学校の教育活動にご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。